はしがき

序

1 「沖縄県」の政治とは 本書の目的 Ι

沖縄近代政治史の概説 2

2

沖縄県の設置まで 初期県政

沖縄近代政治史研究の現在 12

3

本書の構成

特別制度の漸進的解消

一九二〇年代以降の県政

. 櫻澤

誠 : I

第 I 部 冷戦期の沖縄政治

第1章 米軍政開始と戦後沖縄政治

1

米軍政下における四群島政治の開始

18

奄美・宮古・八重山群島における軍政の開始と統治機構の再建 沖縄群島における軍政の開始と統治機構の再建

iii

目

次

第 <b>3</b> 章 章	
$3 \qquad \qquad 2 \qquad \qquad 1 \qquad \qquad 3$	2
中選挙区制下の第一回立法院選と琉球政府の成立 中選挙区制に移行した第二回立法院選と奄美群島の日本復帰沖縄政治と軍用地問題 39 第一次・第二次新党運動と統 瀬長亀次郎那覇市長と民連結成 民連ブームと第四回立法 瀬長亀次郎那覇市長と民連結成 民連ブームと第四回立法 「第一党方式」と保革対立 52 「第一党方式」と保革対立 52 「第一党方式」と保革対立 52 「キャラウェイ旋風」の中で 60 「キャラウェイ旋風」の中で 60 「キャラウェイ旋風」の中で 60 「キャラウェイ旋風」の中で 60 「まっ分裂と大田主席の動向 第二次保守合同自治権拡大要求の高揚 71 「金藤首相来沖 第七回立法院選 那覇市長選 主席指 佐藤首相来沖 第七回立法院選 那覇市長選 主席間 佐藤首相来沖 第七回立法院選 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全琉統一政府の樹立へ――臨時琉球諮詢委員会と琉球臨時中央政府初の群島レベル選挙としての四群島知事・議会選挙と四群島政府の構造住民側統治機構の展開 29
行した第 門題 問題 にでるみ闘 にでるみ闘 に下長と民 に下長と民 があるみ闘 を 下手を に下す力立 に下す力立 に下す力立 を 下する の中 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	政府の樹立へ一機構の展開
一回立法院選と琉球政府の成立 一回立法院選と琉球政府の成立 高み闘争」 第一次・第二次並 長と民連結成 民連ブームと 長と民連結成 民連ブームと 長と民連結成 民連ブームと 東対立 52 一九五八~一九六 平対立 52 京イ新政策 第六回立法院選 の中で 60 の中で 60 の中で 60 第一次・第二次が 第二次保守合同 第一位立法院選 が、第二次保守合同 第七回立法院選 那覇市長選	- 臨時 語
法院選と奄美群島 法院選と奄美群島 第一次・第二次 民連ブームと 民連ブームと 民連ブームと 第二次保守合同 第二次保守合同	球諮詢素
法院選と奄美群島の日本復帰 第一次・第二次新党運動と第三回立法院選 第一次・第二次新党運動と第三回立法院選 九五八~一九六八年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	臨時琉球諮詢委員会と琉球臨時中央政府の四群島知事・議会選挙と四群島政府のの
日本復帰 近動と第三回立 に運動と第三回立 に選 四回立法院選 主席指名問題 主席指名問題	球臨時中と四群島
· 接選拳 教公二法	央政府の構造
	造
: 阻 : 機 秋 止 櫻 山 闘 澤	
宏 : : 8 <sub>3</sub> : 5 <sub>1</sub>	

1

三大選挙と屋良革新県政の成立

83

四群島自治の展開と米軍政の変容—

政党の結成と市町村レベルの選挙の実施

初期革新県政が直面した課題 主席公選と保革対立の顕在化 三大選挙の帰結と沖縄社会の構造的変化 B52撤去運動とゼネスト回避

沖縄返還の決定と国政参加選挙 屋良新体制の構築と沖縄返還協定を前にした「屋良建議書」の提出 屋良革新県政による復帰準備作業と騒然とする沖縄社会

問われる革新県政と沖縄社会の変容

2

97

日本復帰による沖縄県の設置 CTS問題と沖縄国際海洋博覧会 初の知事選および県議選 沖縄地方同盟-民社党県本部と保革構図の変化

自民―民社共闘の進展と一九七六年知事選

3

保守県政への転換

105

平良革新県政誕生の背景 平良県政の直面した諸課題

九七八年知事選における保守県政への転換

西銘保守県政の時代 一九七八~一九九〇年…………………………野添文彬

第母章

1

西銘県政の誕生

113

九七八年知事選

西銘県政の発足 三者協設立による米軍基地問題への対応

自衛隊募集業務と主任制問題

2

振興開発と基地問題への取り組み 122

二次振計の策定 二次振計における西銘の働きかけ 再選と初の訪米

国際交流と伝統文化

県政の長期化と終焉 海邦国体と「日の丸」「君が代」 131

ワンマン批判と知事選での敗北

3

国際情勢の変化と基地問題への対応

V

113

和み 143 組み 143 組み 143 組み 143 組み 143 組み 143 組み 153 153 日沖関係 153 日沖関係 153 日沖関係 153 上 米軍用地強制使用と沖縄振興計画の策定 165 活過程と大田県政の終焉 165 流過程と大田県政の終焉 165 九九八〜二〇一四年平良好利 九九八〜二〇一四年平良好利
--

3

超党派の運動と自民党の離脱

191

第一章		
翁長・玉城県政下の政治	超党派のオー	政権交代とは
政下の政治 ニ	超党派のオスプレイ反対運動	政権交代と沖縄政治の変容
二〇一四~二〇二四年	自民党県連と仲井眞知事の辺野古移設容認	仲井眞再選と経済振興への取り組み

翁長・玉城県政下の政治 二〇一四~二〇二四年……………………………………………… 小松 寛 205

1 翁長県政の誕生 206

翁長の知事選出馬 「腹八分、腹六分」の保革共闘

辺野古をめぐる安倍政権との対決 210

2

安倍首相・菅官房長官との会談

辺野古をめぐる国との裁判

裁判闘争から政治闘争へ

示される新基地建設反対の民意 コロナ禍と沖縄政治

3

玉城デニー県政の登場

221

翁長の死

知事選の経緯

埋まらない沖縄県と日本政府の溝 228

4

国際情勢の緊迫化に対する沖縄側の反応 復帰五〇年目の建議

玉城の再選

辺野古新基地建設に向けた国の代執行

239

人名索引 卷末資料 関係年表

vii